

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

回答率

事業所職員： 5名回答、回答率 84%
保護者様： 10名回答、回答率 60%

職員の意見

○環境・体制整備

建物の構造上共有部分の階段について、手すりやスロープの設置は難しいが職員の補助や介助で、カバーしている。

○業務改善

情報発信について、毎月のニュースレターだけでなく、ブログの活用などを検討していく。研修情報や機会を全職員で共有している。教室内研修は更に様々な内容を取り入れて行っていく。

○適切な支援の提供

各職員が得意分野を生かして活動を分担し、プログラムの立案を行っている。課外活動や他施設との連携や交流を、療育課題を踏まえて増やしていくことも検討している。

○関係機関や保護者との連携

相談支援事業所や学校との情報共有を、引き続き行っていく。学校ごとの連携方針に合わせて柔軟に対応していく。

○保護者への説明責任等

面談や連絡帳だけでなく、送迎時や電話等、保護者のご希望に沿うよう対応をしている。お子様の発達や成長の様子を具体的にお伝えしたり、相談に応じたりしていく。保護者会については多くの方に参加してもらえるような企画を検討していく。

○非常時等の対応

様々な災害場面を想定して避難訓練を毎月実施し、職員の動きを確認している。マニュアルに沿って、行動できるよう、引き続き訓練やミーティングを行っていく。

保護者様のご意見

○環境・体制整備

「訓練室は広く窓が大きく日が入りやすく明るい教室です。」とご意見を頂いています。活動スペースが十分に確保されているや職員の配置数や専門性が適切であるかの問いには9割の方が「はい」のご回答を頂きました。

○適切な支援の提供

ニーズや課題が客観的に分析された放課後等デイサービス計画が作成されているかの問いでは全員が「はい」とお答えいただきました。

約半数以上が連携や交流していないとの回答を頂いた。これを機に地域連携や交流の機会をつくり、情報の発信を積極的に行いたい。

支援に満足しているかとの問いには「活動プログラムを楽しみにしています」との意見を頂きました。

○保護者への説明等

発達の状況や課題について共通理解ができているか、育児に関する助言の支援が行われているかとの問いには全員が「はい」とご回答して頂きました。

連絡帳で不足の部分は、送迎時に様子をお伝えしご対応しています。

保護者会については、「参加が少なくてさびしい。」というご意見をいただいたため、実施日程や企画を検討致します。

○非常時等の対応

非常時対応については、ニュースレターなどで周知するとともに保護者会などで更に報告を行います。

○満足度

同じ学校のお友達が多く、仲良く過ごしているようです。

大変お世話になっており、活動プログラムを楽しみにしている。と意見を頂きました。

ほぼ全員一致で、利用者様が通所を楽しみにしている、支援に満足しているとの回答を頂きました。



アンケート結果からみる教室の強み・改善点

○教室の強み

保護者に対し、日々の療育に関する説明を行うよう努めている。それにより、育児に関する助言や療育活動に対して一定の信頼を得ていると感じている。
地域に特化している為、同じ学校の友人と過ごす時間を楽しむことが出来る。

○改善点

- ・保護者会参加率の向上
- ・日常の療育活動の情報共有だけでなく、非常時の対応や交流などの情報提供
- ・地域や他施設との交流



中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

○中長期的な改善計画

- ・療育活動プログラムについて、多面的な視点で利用者の発達・成長を促していくことで、さらに保護者様の満足度をあげていく。
- ・多くのご家庭が楽しめるイベントとなるような保護者会を実施し、保護者の交流を深める。
- ・ジュニア教室や他のプラス教室との合同課外活動や区を超えて他施設との合同イベントなどを検討し、交流機会を増やしていく工夫を行う。

○1年間で取り組む具体策

- ・地域のイベント、お祭りなどの参加を検討していく。
- ・保護者会の日程の工夫、保護者が参加したくなるような企画を検討する。
- ・他教室との合同課外活動などイベントなどの取り組み交流の機会を検討していく。
- ・緊急時及び感染症対応等のマニュアルを用いて事業所内研修を行い、緊急時の対応等の理解を深める。
- ・保護者会等を通して緊急時の対応等について定期的に情報発信する場を設定する。

スマートキッズ